

「“日本の未来”応援会議～小さな企業が日本を変える～
(略称:“ちいさな企業”未来会議)」について(案)

平成24年3月
中小企業庁

1. 設置趣旨

- (1) 我が国企業の9割以上を占め、製造業、商業、サービス業など、全国津々浦々にわたり我が国経済を支える中小・小規模企業が、内需減少、新興国との競争、震災・円高など、厳しい環境の中で、如何に、その潜在力・底力を発揮し、もう一度元気になることができるかは国民的課題である。
- (2) このため、次代を担う青年層や女性層の中小・小規模企業経営者を中心に、中小企業団体、税理士等の士業、商店街関係者、生業、地域金融機関など、幅広い主体の参加の下に、「“日本の未来”応援会議～小さな企業が日本を変える～(略称:“ちいさな企業”未来会議)」を設置し、これまでの中小企業政策を真摯に見直し、中小・小規模企業の経営力・活力の向上に向けた課題と今後の施策のあり方を討議し、実行する。

【主たる討議・実施事項】

- ・中小・小規模企業の現状・経営実態や抱える真の課題
- ・中小・小規模企業の重要性(地方経済・雇用、サプライチェーン等)
- ・これまでの中小企業政策の効果と評価(反省)
- ・今後の中小・小規模企業政策のあり方(政策の再構築)

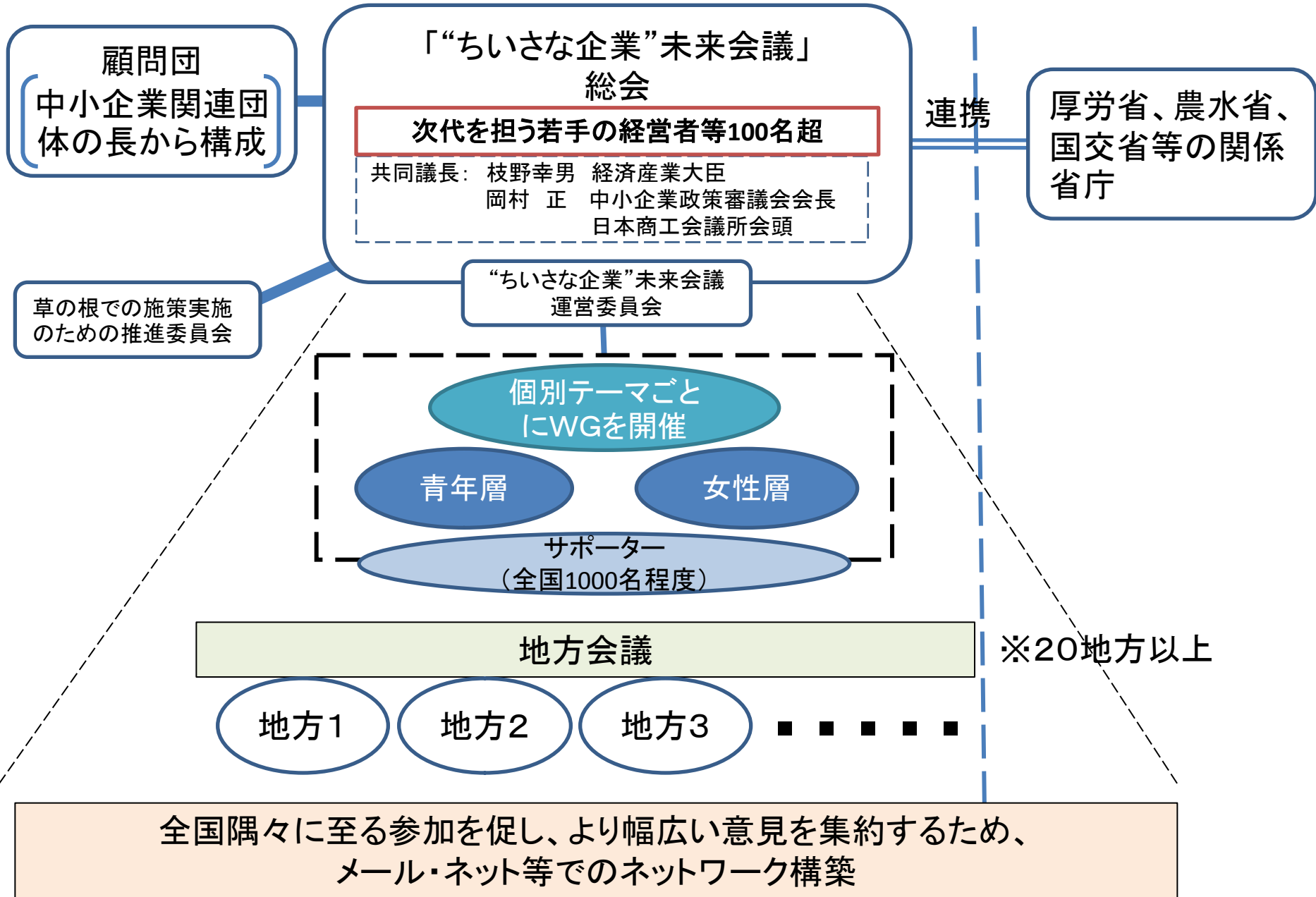
2. 構成メンバー

○枝野幸男 経済産業大臣 及び 岡村正 中小企業政策審議会会長／日本商工会議所会頭を共同議長としつつ、幅広い関係主体

3. スケジュール

- 3月3日に第1回の会合を開催し、6月中に取りまとめ
- その間、地方会議や青年層・女性層の会合を開催し、幅広い意見集約
- 全国隅々に至る参加を促すためメール・ネット等でのネットワーク

“日本の未来” 応援会議～小さな企業が日本を変える～ (略称：“ちいさな企業” 未来会議)



「ちいさな企業」未来会議」の進め方(案)

(2012年)

3月

4月

5月

6月

3月3日第1回総会
＜キックオフ＞6月中
＜取りまとめ＞中小・小規模企業の実態と
これまでの施策に対する評価

- (1) 中小・小規模企業の現状
ー中小・小規模企業の実態・課題
- (2) 中小・小規模企業の重要性(地域経済・雇用、サプライチェーン等)
- (3) これまでの施策とその評価

想定される基本論点

- (1) 中小・小規模企業のそれぞれの段階・形態・指向に応じた課題の克服(資金、経営支援、取引、技術・人材等)
- (2) 若者や女性など多様な担い手・働き手の創出(起業・創業、世代交代、若手人材ミスマッチ解消、働く環境等)
- (3) 「地域」の中の中小・小規模企業・生業関係者～絆～
- (4) 中小・小規模企業支援策を利用しやすい環境の整備(支援策の発信、ワンストップ窓口)

意見集約

更に幅広い意見の聴取

個別テーマWG

WG①

中小・小規模企業
の課題の克服①
(資金、基礎経営力、
経営支援等)

WG②

中小・小規模企業
の課題の克服②
(取引、技術、人材
等)

WG③

- ・多様な担い手・働き手の創出(若者、女性等の起業、雇用環境)
- ・「地域」の中の中小・小規模企業・生業関係者～絆～(商店街等)

3月下旬

4月下旬

5月下旬

女性層の
会合青年層の
会合地方会議(各地方での意見聴取) ※20箇所以上(都道府県)
(3月中旬～5月中旬目処)

地方1

地方2

地方3

取りまとめ

意見集約

※草の根での施策の浸透・実施を推進